



令和6年7月16日(火)

PRESS RELEASE

6万羽のツバメたちが今年も平城宮跡に戻ってくる!

平城宮跡 夏の風物詩『ツバメのねぐら入り』



過去のツバメのねぐら入り様子 写真提供: 薮 重幸氏

平素より平城宮跡歴史公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平城宮跡では、夏の風物詩『ツバメのねぐら入り』がいよいよピークに入りました。7月中旬ごろから飛来数が増え、今後8月中旬までをピークに、多くのツバメが見られると予測していますので、ぜひ取材・記事掲載の程よろしくお願いいたします。

◆『ツバメのねぐら入り』とは・・・

ツバメは、春から夏にかけて民家の軒先などに巣をつくり子育てをしますが、子育てが終わるとヨシが茂る河川敷や湿地などの「ねぐら」に集まり夜を過ごす習性があります。中でも、毎年7月～8月の日没後約6万羽が集まる平城宮跡歴史公園内のねぐらは日本最大級とされています。

問合せ先 平城宮跡歴史公園 平城宮跡管理センター 広報担当 小田・深町・吉田

TEL 0742-36-8780 / FAX 0742-36-8781

〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南3丁目5番1号 <https://www.heijo-park.jp/>

〈関連イベント情報〉

◆ 「ツバメのねぐら入り観察会」 ◆

夏の夜空に舞う約6万羽のツバメたちがねぐら入りする姿を、専門家の解説を聞きながら、観察します。

【日程】 2024年8月3日（土）・8月4日（日）・8月10日（土）

【時間】 18:15～19:30（少雨決行）

【場所】 復原事業情報館付近

【定員】 3日・10日：親子・家族20グループ（事前申込）

4日：200グループ（当日受付）

【料金】 200円/1グループ

【持物】 懐中電灯（スマホ可）・虫除け・飲み物・敷物

【協力】 奈良ツバメねぐら入り研究会・日本野鳥の会奈良支部



◆ 「ツバメクラフトづくり」 ◆

平城宮跡の夏の風物詩「ツバメのねぐら入り」。

毛系ポンポンでかわいいツバメのヒナと羽の動くツバメたちを作ってみよう！

【日程】 2024年8月11日（日・祝）・12日（月・振休）

【時間】 ①10:00～12:00 ②13:00～16:00

【場所】 平城宮いざない館 ロビー

【定員】 ツバメ折り紙：各日100名

毛系でポンポンツバメのヒナづくり：各回先着25名

【料金】 ツバメ折り紙：無料

毛系でポンポンツバメのヒナづくり：300円

